

令和元年度 実施事業

## 公の施設評価シート《指定管理用》

## 1 施設及び指定管理者について

施設名等	施設名		所管課名	
	里山センター		農とみどり推進課	
施設所在地	茨木市大字泉原20番地2			
指定管理者	里山サポートネット・茨木	指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日	
設置目的及び選定理由	茨木市里山センターの活動拡大と、市域の里山保全活動の拡大を推進し、もって市民の里山や森林に対する理解と認識を深め、市民参加型の里山保全の推進を図る事を提案している事から、身近な自然環境を活かした地域農林業の振興に寄与する事が期待される為。			
施設概要	敷地面積	-	延床面積	1408 m <sup>2</sup>
	竣工年月	-	改修年月	平成25年3月
	主な実施事業	施設運営事業、各種講座・教室開催事業、センター自然観察林整備事業		
	主な自主事業	木材加工販売事業、市内小中学校の環境教育活動支援事業、アドプトフォレスト制度による企業との協働森づくり事業		
	部屋・設備	研修室、会議室、木工室、木工機械室、多目的室、木工工作室、資機材保管室、倉庫、事務室・打合せ室・休養室、更衣室、木材保管室、電動木工機械一式、芝生広場、バーベキューコーナー、パソコン、電話、事務机・椅子ロッカー等		
	目的外使用備考	-		
運営状況	利用時間	午前9時から午後5時		
	定休日	火曜日(祝日の場合は翌日休館)、12/29から1/3まで		
	年間利用日数	287		
	備考	3/8よりコロナウイルス感染症対策のため休館		
料金等	使用料/利用料金の有無		使用料/利用料金制	指定管理料の支払い
	有料		利用料金制	有
第5次 総合計画 関連取組	章	5	都市活力がみなぎる便利で快適なまち	
	施策	1	地域経済を支える産業をまもりそだてる	
	取組	1	農林業の振興	

## 2 利用状況について

年間 利用 数	指標	稼働率の算出	単位	現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者		現指定管理者
				H28年度	H29年度	H30年度	R1年度		R2年度
				実績	実績	実績	実績	目標	目標
施設利用人数 (全体利用者数)	-	人	13,163	12,726	12,794	13,205	15,000	12,500	
	-	稼働率	-	-	-	-	-	-	
木工室の利用	-	人	1,769	1,802	1,788	1,458	1,800	1,500	
	-	稼働率	-	-	-	-	-	-	
バーベキューコーナー の利用	-	人	3,141	3,239	3,297	3,830	3,500	3,000	
	-	稼働率	-	-	-	-	-	-	
イベント参加人数 (里山まつり、オートキャ ンプ参加者を含む)	-	人	2,393	2,215	2,118	2,750	2,500	800	
	-	稼働率	-	-	-	-	-	-	
会議室の利用(回)	年間回数/年間開設日	回	51	50	40	42	50	40	
	-	稼働率	16.6%	16.3%	13.0%	14.6%	-	-	
研修室の利用(回)	年間回数/年間開設日	回	26	40	42	42	40	30	
	-	稼働率	8.5%	13.0%	13.7%	14.6%	-	-	

## 3.収支状況について

(単位：千円)

	内訳	現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者			現指定管理者	
		H28年度	H29年度	H30年度	R1年度			R2年度	
		決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額	
指定管理者	支出	総支出額	8,366	11,234	13,142	13,200	13,179	99.8%	13,560
		人件費	4,332	5,140	5,773	6,416	6,391	99.6%	6,844
		消耗品・修繕料	911	1,223	2,925	1,617	2,031	125.6%	1,517
		会議費・出張交通費	153	142	107	37	35	94.6%	47
		報償金	235	640	1,108	1,649	1,411	85.6%	1,508
		光熱水費・燃料費	563	583	841	848	789	93.0%	879
		通信運搬費	148	148	150	170	144	84.7%	170
		雑費、手数料	89	77	78	110	79	71.8%	180
		保険料	153	203	275	333	274	82.3%	325
		その他	7	0	0	20	19	95.0%	10
		里山まつり	1,000	1,299	1,301	1,300	1,300	100.0%	1,380
		イベント実施	-	96	584	700	660	94.3%	700
		体験教室	150	210	-	-	-	-	-
		ホームページ運用	120	120	-	-	-	-	-
		里山整備費	505	430	-	-	-	-	-
		オートキャンプ場管理	-	923	-	-	-	-	-
	戻入金	-	-	-	-	46	-	-	
	収入	総収入額	8,369	11,240	13,153	13,200	13,190	99.9%	13,560
		指定管理料	8,237	10,998	12,884	12,927	12,927	100.0%	13,306
		利用料収入	84	118	153	152	155	102.0%	154
その他		43	121	110	110	97	88.2%	100	
繰入金		5	3	6	11	11	100.0%	0	
収入—支出		3	6	11	0	11	-	0	
自主事業	総支出額	4,380	4,506	4,283	6,600	5,823	88.2%	5,970	
	総収入額	4,729	5,084	5,091	6,600	6,687	101.3%	5,970	
	収入—支出	349	578	808	0	864	-	0	
【全体】収入—支出		352	584	819	0	875	-	0	
市	内訳	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度			R2年度	
		決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額	
	支出	総支出額	8,237	10,998	12,884	12,927	12,927	100.0%	13,306
		指定管理料	8,237	10,998	12,884	12,927	12,927	100.0%	13,306
	収入	総収入額	0	0	0	0	46	-	0
		戻入金	-	-	-	-	46	-	-

## 4.利用者ニーズの把握と対応について

## ①利用者意見の把握状況

現 指 定 管 理 者	R1年度				
	アンケート	実施時期	令和元年5月(里山まつり)	回収数/配布数	145/500 枚
	意見箱・メール	実施時期	通年	件数	52 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
現 指 定 管 理 者	H30年度				
	アンケート	実施時期	平成30年5月(里山まつり)	回収数/配布数	121/500 枚
	意見箱・メール	実施時期	通年	件数	57 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
現 指 定 管 理 者	H29年度				
	アンケート	実施時期	平成29年5月	回収数/配布数	96 / 500 枚
	意見箱・メール	実施時期	通年	件数	49 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件

## ②利用者からの主な意見・要望と対応

意見・要望	対応
従業員が親切	-
トイレがきれい	毎日1回清掃している
クラフト教室に参加したい	毎月1回開催している
利用しやすかった	-

## ③アンケート実施結果

施設・設備への満足度							
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
			回答数	回答数	回答数	回答数	
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
1	現指定管理者 R1	52	46 88%	6 12%	0 0%	0 0%	
	現指定管理者 H30	57	49 86%	8 14%	0 0%	0 0%	
	現指定管理者 H29	48	39 81%	9 19%	0 0%	0 0%	
従業員の対応への満足度							
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
			回答数	回答数	回答数	回答数	
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
2	現指定管理者 R1	52	51 98%	1 2%	0 0%	0 0%	
	現指定管理者 H30	55	51 93%	4 7%	0 0%	0 0%	
	現指定管理者 H29	48	46 96%	2 4%	0 0%	0 0%	
付帯設備への満足度							
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
			回答数	回答数	回答数	回答数	
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
3	現指定管理者 R1	52	50 96%	2 4%	0 0%	0 0%	
	現指定管理者 H30	57	53 93%	4 7%	0 0%	0 0%	
	現指定管理者 H29	49	42 86%	7 14%	0 0%	0 0%	
利用時間帯への満足度							
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
			回答数	回答数	回答数	回答数	
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
4	現指定管理者 R1	52	50 96%	2 4%	0 0%	0 0%	
	現指定管理者 H30	56	48 86%	8 14%	0 0%	0 0%	
	現指定管理者 H29	48	46 96%	2 4%	0 0%	0 0%	
安全・衛生面での満足度							
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
			回答数	回答数	回答数	回答数	
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
5	現指定管理者 R1	52	49 94%	3 6%	0 0%	0 0%	
	現指定管理者 H30	56	48 86%	8 14%	0 0%	0 0%	
	現指定管理者 H29	46	40 87%	6 13%	0 0%	0 0%	

料金・減免条件への満足度							
6	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
			回答数	回答数	回答数	回答数	
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
現指定管理者	R1	49	49	0	0	0	
			100%	0%	0%	0%	
	現指定管理者	H30	51	48	3	0	
		94%		6%	0%	0%	
現指定管理者	H29	48	46	2	0	0	
				96%	4%	0%	

  

予約受付への満足度							
7	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
			回答数	回答数	回答数	回答数	
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
現指定管理者	R1	52	50	2	0	0	
				96%	4%	0%	
現指定管理者	H30	54	48	6	0	0	
				89%	11%	0%	
現指定管理者	H29	46	42	4	0	0	
				91%	9%	0%	

  

高齢者・障害者への配慮への満足度							
8	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
			回答数	回答数	回答数	回答数	
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
現指定管理者	R1	37	34	3	0	0	
				92%	8%	0%	
現指定管理者	H30	47	39	8	0	0	
				83%	17%	0%	
現指定管理者	H29	34	27	7	0	0	
				79%	21%	0%	

## 5. 運営状況について

## ① 施設管理運営状況

S: 達成すべき水準を大きく上回った  
 A: 達成すべき水準を達成した  
 B: 達成すべき水準を下回った

施設管理について						
1	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	計画書の作成・提出について	必要事項をもれなく記載し、年度計画書を年度末30日以内に、市へ提出する。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
年度末						
点検方法						
書類確認						
2	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	報告書の作成・提出について	必要事項をもれなく記載し、定期報告書は月末5日以内、事業報告書は年度末30日以内に、市へ提出する。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
毎月末か年度末						
点検方法						
書類確認						
3	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	文書の管理について	文書種別に応じて保存年限・場所を明確に分類・整理し、適切に管理を行う。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
四半期毎						
点検方法						
現地確認						
4	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	利用許可について	茨木市里山センター条例に基づき、適正な利用許可を行う。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
年度末						
点検方法						
書類確認						
5	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	会計事務について	利用料金等の会計事務について、適切な処理が行われている。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
年度末						
点検方法						
書類確認						
6	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	人員配置について	仕様書及び管理運営事業計画書等で定めるとおりの配置となっている。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
毎月末						
点検方法						
書類確認						
7	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	研修の実施について	年1回は業務の課題解決や、職員として必要な知識を積む事が出来る視察・研修会等を実施する。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
年度末						
点検方法						
書類確認						

共通項目	点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	8	設備の維持管理について	必要に応じて点検を行い、不備が見つかった場合には協定書に準じて対応を行っている。	自己評価	A	所見	
		点検時期		市評価	A	所見	
		必要に応じて					
		点検方法					
	現地確認						
	点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	9	清掃・衛生管理について	1日につき1回以上、必要に応じて清掃を実施している。	自己評価	A	所見	
		点検時期		市評価	A	所見	
		必要に応じて					
		点検方法					
	現地確認						
	点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	10	第三者への業務委託について	-	自己評価		所見	
		点検時期		市評価		所見	
		-					
		点検方法					
	-						
	点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	11	警備体制について	施設の開錠・施錠を確認する。	自己評価	A	所見	
点検時期		市評価		A	所見		
必要に応じて							
点検方法							
書類確認							
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
12	緊急時対策、安全管理について①	管理運営に関する基本協定書を順守するとともに、危機管理規定を定め、緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。	自己評価	A	所見		
	点検時期		市評価	A	所見		
	必要に応じて						
	点検方法						
書類確認							
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
13	緊急時対策、安全管理について②	従事者に対し、火災予防・消防用設備器具の取り扱い・避難誘導などの訓練を実施している。	自己評価	A	所見		
	点検時期		市評価	A	所見		
	必要に応じて						
	点検方法						
書類確認							
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
14	備品の管理について	所有する備品の台帳を作成し、適正に管理を行っている。	自己評価	A	所見		
	点検時期		市評価	A	所見		
	四半期毎						
	点検方法						
現地確認							
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
15	関係法令の順守について	茨木市里山センター管理運営業務仕様書のほか、地方自治法・茨木市里山センター条例及び施行規則・茨木市指定管理者制度導入に関する指針を順守している。	自己評価	A	所見		
	点検時期		市評価	A	所見		
	必要に応じて						
	点検方法						
ヒアリング							

点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
16	労働関係法令の遵守について	労働関係法令に基づく雇用契約書等を順守し、労災保険に加入している。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	四半期毎				
	点検方法				
現地確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
17	前指定管理期間時からの継続雇用について	-	自己評価		所見
	点検時期		市評価		所見
	-				
	点検方法				
-					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
18	就職困難者の雇用について	当施設の管理運営上に必要な特技・技能を持つ人材は、障害者・高齢者や男女を問わず雇用している。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	年度末				
	点検方法				
ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
19	個人情報の保護について①	利用者個人情報を保護するための、施錠やセキュリティに関する取組が実施されている。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	年度末				
	点検方法				
現地確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
20	個人情報の保護について②	個人情報の保護に関する法律及び本市個人情報保護条例の規定により、個人情報の適正な管理の為、必要な措置を講じている。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	年度末				
	点検方法				
ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
21	人権尊重について	地方自治法に規定する公の施設であると言う設置目的に基づき、利用者の視点に立った公平・公正な管理運営を行っている。また従事者には、市主催の人権研修等への参加を促している。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	年度末				
	点検方法				
書類確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
22	環境への配慮について	管理運営に関する基本協定書を順守している。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	年度末				
	点検方法				
書類確認					



独自設定項目	点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	23	ホームページの管理	月2回の定期更新を行っている。	自己評価	S	所見	リニューアルするとともに、年間107回の更新、64回の取材を行った。
		点検時期		市評価	S	所見	
		毎月末					
		点検方法					
		その他					
	点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	24	苦情・要望への対応	苦情・要望があった場合、適切な対応を行い、内容及び措置状況の記録をつける。	自己評価	A	所見	
		点検時期		市評価	A	所見	
		毎月末					
		点検方法					
		書類確認					
	点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	25	利用者ニーズの把握	事務室前に意見箱を設置し、利用者の満足度や意見を調査する。	自己評価	A	所見	
		点検時期		市評価	A	所見	
年度末							
点検方法							
書類確認							

## ②指定管理事業・自主事業等の評価

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
指定管理事業	施設運営事業	屋外施設について、適正良好に管理する。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
	各種講座・教室開催事業	市広報やホームページ・チラシなどにより「いつでも誰でも自由に利用出来る施設」を基本として管理運営する。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
	センター自然観察林整備事業	市民参加による里山里地保全活動を広める。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
自主事業	木材加工販売事業	間伐材や、それを利用した木材製品の製作や販売、木竹炭等の販売を行う。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
	市内小中学校の環境教育活動支援事業	子どもの頃から自然にふれあい、環境に対する認識を持てる機会を提供する。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
	アドプトフォレスト制度による企業との協働森づくり事業	市民ボランティア団体行政・企業・森林所有者が連携・協働して、茨木市域の里山里地の保全・再生が図れる様に努める。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
その他提案内容等	里山まつり実施事業	里山里地を守り育てることの大切さを広め、市民参加による森づくりを推進するとともに、里地里山保全活動団体相互や地域住民との連携を深め、活動を活性化させる。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	

## 6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目		評価・所見				
個別評価	利用状況について	自己評価	A	所見	3月8日より新型コロナウイルス感染症対策のため休館したが、ほぼ昨年と同数の利用があった。特にオートキャンプ場の利用は昨年の2倍近い利用があった。	
		市評価	A	所見	里山まつりやバーベキューコーナー、オートキャンプ場の利用者の増加が見られた。館内の会議室等の利用は昨年と比較して横ばいである。この原因の一つに新型コロナウイルス感染症の影響も考えられるが、今後、利用者増加に向け、指定管理者自らイベントを増やすなどの取組みを行う予定である。	
	収支状況について ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	指定管理事業・自主事業ともに収支の均衡がとれた健全な運営ができるよう体力に合った財務規模としている。	
		市評価	A	所見	収支状況は均衡の取れた健全な運営ができています。	
	利用者ニーズの把握と対応について	自己評価	A	所見	市の定める「施設利用者アンケート実施計画」に基づき、利用者の声を聴くアンケートを実施・分析し、業務改善につなげるための自己評価を行い、サービス向上を図っている。利用者アンケート用紙を常設している。	
		市評価	A	所見	アンケート調査を中心に利用者ニーズの把握に努め、サービスの向上につなげている。	
	運営状況について	施設管理運営状況 ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	地方自治法に規定する公の施設であるという設置目的に基づき、利用者サービスの向上と利用促進を図れるよう管理運営するとともに、里山まつりをはじめ「四季のイベント」や講座・教室を開催し、市民の里山里地や森林に対する理解と関心を深めている。
			市評価	A	所見	施設及び設備の清掃・点検等が行き届き、利用者が利用しやすい環境を整えている事がアンケート等からも伺えることから、運営状況は良好である。
		指定管理事業・自主事業等の評価	自己評価	A	所見	いつでも誰でも自由に利用できる施設であることを基本とし、市広報によるPR、ホームページ、チラシ作成による情報提供のほか、市民ボランティアや林業従事者の技能やノウハウを活用したイベントや講座・講習会・教室の開催、間伐材等の提供、木工工作指導などを行い、当施設の効用を最大限に発揮している。
			市評価	A	所見	里山センターの設置目的にも合致する森林ボランティアによる里山保全に向けた整備や講習会開催などの事業を中心に積極的に実施している。

## 6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目	評価・所見		
<b>総合評価</b> (施設設置目的の総合的な達成度)	自己評価	A	<p>林野庁や大阪府をはじめ森林関係団体等から里山センターとしての絶好のロケーションや充実した施設設備、機材装備は大阪府内に類似施設が見当たらず大変高い評価を受け、森林保全に携わる専門家からも当施設に対する称賛の声が寄せられている。</p> <p>しかしながら、当施設への認知度を調査するためのアンケートを実施したところ、開設されて10年を経過するが、施設の存在を知っていた人の割合は低いのが現状である。ホームページ掲載やチラシを作成しPR宣伝に努め、利用者数は年々増加しているところであるが、認知度を高める方を検討する必要がある。</p>
	市評価	A	<p>里山センターについては、現在、指定管理者によって適切に管理され、森林ボランティアの拠点として、都市住民が里山とふれあう場所として、里地里山保全を学ぶ場所として十分機能していると考えられる。</p> <p>しかし、利用者数については、バーベキューやオートキャンプなどのイベントで増加が見られるのみであるため、今後は館内施設の利用促進を図るイベントの開催などについて検討する。</p>